

《仮称》市民フーザ跡地複合施設の 愛称を募集します！

平成27年5月末
オープン予定



詳しい応募方法は
4ページを見てね！

【募集期間：6月16日(月)～7月18日(金)】

この施設は、市民のみなさんが主役となり活動する市民交流の拠点施設となります。多くの人に親しまれ、誰でも気軽に立ち寄れるまちの新たなシンボルとなるように愛称を募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

施設概要

所在地：銀座1-1-1

機能：生涯学習機能、市民活動推進機能、健康づくり・子育て・福祉支援機能、多世代交流機能、展示・情報発信機能、イベント会場機能、防災機能

フロア情報：1階 多目的ホール、展示ホール、PRスペース、フィットネスルーム、交流スペース、市民活動フリーミーティングスペース、カフェ、ショップスペース、防災倉庫、事務室など
2階 活動室A～E、キッチンスタジオ、交流スペース、社会福祉協議会事務室、相談室など
3階 活動室F・G、アトリエ、IT活動室、音楽スタジオ1・2、個人学習ルーム、和室、市民活動支援ルーム、交流スペースなど
屋外 駐車場（イベント広場）、小イベント広場、小公園

外装

- ▶日本の昔ながらの建物の色でもある、白～灰～黒を基調とした外装とし、現代的な表情を作りながらも街並みと調和させ、「和」を感じられる外観となります。
- ▶銀座通り側は、ガラス面の連続した外観となり、1階交流スペースの様子が商店街側からもうかがえます。



環境配慮

- ▶外壁面と屋上面は外断熱とし、高断熱化を図っています。
- ▶下記に示す省エネ化と再生可能エネルギーを積極的に導入しています。
- 「光」のエコ：太陽光発電、自然採光+明るさセンサー、人感センサー、高効率型照明器具
- 「風」のエコ：自然通風の促進、温度差換気、風力発電（外灯）
- 「水」のエコ：気化熱利用（ドライミスト）、透水性舗装、節水器具
- 「熱」のエコ：高断熱化、開口部の日射制御・高气密化
- 「緑」のエコ：敷地内緑化、落葉樹による日射制御

～工事の進捗状況をお知らせします～

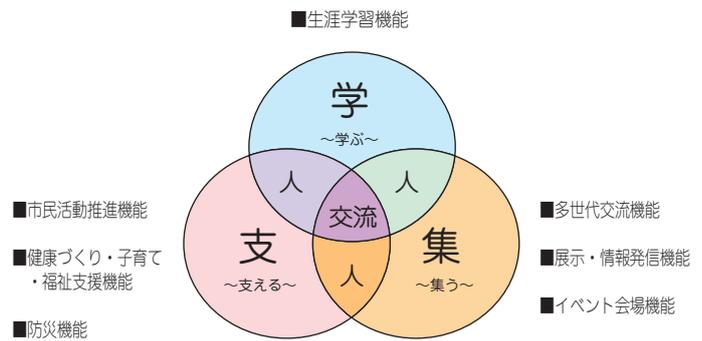


平成27年5月末のオープンを目指し、順調に建設が進んでいます。現在は、基礎工事が終了し、1階の躯体工事を行っています。

基本理念とコンセプト

- ▶ 「学ぶ」「集う」「支える」の3つの基本理念の中、7つの機能（生涯学習機能、多世代交流機能、イベント会場機能、展示・情報発信機能、市民活動推進機能、健康づくり・子育て・福祉支援機能、防災機能）を有する誰もが使いやすい施設として、人と人が出会う交流の場をつくります。
- ▶ 多種多様なニーズに対応できる部屋を設置し、さまざまな団体が利用することで、交流の輪が広がり、相乗効果による新たな出会いを創造し、まちの活気ににぎわい、周辺地域への波及効果と市街地の活性化に寄与する施設となります。

基本理念コンセプト図



学ぶ

生涯学習機能

- ▶ 中央公民館とコミュニティセンターの機能を合わせ、多彩な部屋を有効活用し、多種多様な市民ニーズに対応します。



多目的ホールのイメージ



個人学習ルームのイメージ



音楽スタジオのイメージ

集う

多世代交流機能、イベント会場機能、展示・情報発信機能

- ▶ 幅広い年齢層の人が出会い、ふれあい、学び合うことができる施設を目指します。
- ▶ 予約なしで使えるテーブル席など、誰もが気軽に立ち寄れるスペースを設置します。
- ▶ にぎわいを創出するイベントの開催や、市民活動、観光などの情報発信が行えるスペースを設置します。



屋内大階段と展示ホールのイメージ

支える

市民活動推進機能、健康づくり・子育て・福祉支援機能、防災機能

- ▶ 市民活動団体が打ち合わせや作業で気軽に利用できるスペースを設置します。
- ▶ 健康づくり・子育て・福祉支援に関する市民団体の活動の場を提供します。
- ▶ 地域の福祉向上に向けて、ボランティアなど、さまざまな活動を支援する社会福祉協議会の事務室及び相談室を設置します。
- ▶ 物資を備蓄する防災倉庫を設置し、非常災害時に地域住民が一時避難できる安全安心の場を提供します。



市民活動フリーミーティングスペースのイメージ



キッズルームのイメージ